

卓 話

平成 23 年 2 月 22 日

『プレハブ住宅について』

岐阜中ロータリークラブ 安田高志会員

プレハブ住宅の歴史

そもそもプレハブ住宅の始まりは、1960 年（昭和 35 年）ころ、その時の首相は池田勇人の時代です。所得倍増論・現在より国全体に活気があったと思います。今から 50 年前のことです。一戸建て住宅の需要に対し供給側の在来建築業者の中には粗悪な建築業者も存在。そこで、国からプレハブ住宅会社に対する育成・応援があったと思います。



プレハブ住宅の良い点・工場生産・工期短縮

プレハブ住宅の良い点は、建物の一部が工場製作です。工場製作により品質が保たれ現場施工が短縮された住宅です。一定の品質が保たれコストダウンされた住宅です。しかし、最近のプレハブ住宅は高級化が進み本来の目的からずれているように思います。

高級化・坪単価の高額化

坪単価も我々地元業者の施工単価より高いと思います。我々の立場で拝見すると随分割高に感じます。

問題点・職人不足

プレハブ住宅の普及により在来工法の技術者・職人が減り若い人達の参入がなく・・・問題です。左官工事を例に申し上げます。

プレハブ住宅の工事では左官工事がありません。公共の建物（小学校？）でモルタル壁の剥離落下事件があり新聞のニュースに出ました。その結果、今は同じく公共建物も壁塗りの工事はあまり見られません。建築に関しても職人の生きる道が狭くなり仕事が少なくなりました。

こだわり

人は、食事・衣服・その他いろいろとこだわります。一日 24 時間のうち 3 分の 1 の 8 時間前後は自宅で過ごされます。人生の 3 分の 1 近くを過ごす場所・住宅を他人とは違うご自分の生活スタイルに合った住宅で過ごしていただきと思います。

プレハブ住宅の構造・軽量鉄骨

プレハブ住宅の構造・骨組みに付いてお話しします。骨組みは軽量鉄骨構造です。軽量鉄骨の柱は、厚さ 3.2 ミリの部材で加工されます。鉄の宿命ですが錆びます。錆は年に 0.1 ミリずつ進行します。厚さ 3.2 ミリの鉄板は何年持ちますか？両面から錆びるとして 15 年から 16 年で無くなります。建物は、建っている場所・周囲の環境に影響され耐用年数に差がでます。

海の近く

潮風が吹く海岸近くの地域にはプレハブ住宅はあまり見かけないと思います。私が思うにメーカーも売り込みに行かないのだと勝手な解釈をしています。車でも海のある県の中古車（潮風にさらされた）は多少敬遠されると聞きます。

以上プレハブ住宅についてお話させていただきました。ありがとうございました。